

[JASA Member News 006 / 2023年度] オンライン研修(2023年度計画)、G 7 広島サミット等開催に伴う警備協力要請

2023年4月26日 11:00

JASA Member News 2023年度 006号をお届けいたします。

このメールはJASA会員の連絡ご担当者様、ならびに受信ご希望者に送信しています。

»» 各記事の『ご関係者様への転送』をお願いいたします ««

- _____ □■
- 1. JASAオンライン研修(2023年度計画)
- 2. G 7 広島サミット等開催に伴う警備協力要請
- _____ □■

★ 会員情報の収集にご協力をお願いいたします！ (今週末〆切)

⇒ <https://www.jasa.or.jp/lists/newmemberinformationsystem2023/>

ご不明な点/Webフォームのご連絡が未着の場合 ⇒ registration@jasa.or.jp

1. JASAオンライン研修(2023年度計画)

(人材育成事業本部 教育研修コンテンツ事業推進委員会)

実習を伴わない講座をオンライン化して、参加機会拡大、移動時間・コスト削減を進めてまいります。また、ライブ講習に日時が合わない場合、可能な限り、オンデマンド再生配信を展開いたします。

* 準備が整い次第、本メール、JASAウェブサイトでご案内いたします。

- プロジェクトマネジメント基礎
2020年好評いただいた講座の改訂版
- ハードウェア知識(ソフトウェアエンジニア向け)
中級技術者(入社3年程度以上)を対象に、
「ハードウェアがソフトを經由して正常動作しない場合の調査方法」を習得する。
- 情報保護+守秘義務 開催予定
企業間取引に必要な情報保護・守秘義務について正しい知識を取得、
ソフトウェア開発に関わる際に必要となる知識を全般的に取得できる" OSSコンプライアンス
- アジャイル開発受注・準委任契約の留意点
契約に関わる受注側社員向けに、開発受託に関する準委任契約や留意点を説明。
- アジャイル開発導入基礎講座
ソフトウェア開発でアジャイルの導入判断、アジャイルが機能しない時の診断ポイント、
新製品の企画におけるアジャイル開発の考え方、組織の運営におけるアジャイル開発の考え方
- アジャイル開発実践講座
アジャイル開発がどのように進んでいくかを、仮想案件を題材にしてシーンごとに具体的に示していくことで、
アジャイル開発の具体的なアプローチを学ぶ。

IoTセキュリティ

安全・安心な機器やシステムの開発に向けたシステムの設計・開発に必要な知識やスキルの修得

2. G7広島サミット等開催に伴う警備協力要請

(経済産業省情報産業課)

G7広島サミットは、5月19日から開催される見通しであり、各国首脳が同会合に出席するため来日する予定です。

G7広島サミットの開催等をめぐっては、我が国に対する国際テロの脅威が継続していること、サイバー攻撃や右翼による違法行為の発生が懸念されること、小型無人機による妨害行為等の脅威への対応も必要となること等を踏まえ、対策に万全を期する必要があります。

警察では、国民の理解と協力を得て、国内外要人の身の安全やG7広島サミットをはじめとする諸行事の開催の安全及び円滑な進行を確保するとともに、テロ等違法行為の未然防止を図るため、総力を挙げて各種対策を推進しております。

ついては、G7広島サミット等の安全かつ円滑な実施に向けて、本警備の重要性に御理解をいただき、下記記載の事項につきまして指導を強化されるなど適切な措置を講じられますよう要請いたします。

【共通要請事項】

- 1 連絡体制の確立
- 2 自主警備体制強化
- 3 サミット等に関する不審者情報等の警察への通報連絡の徹底
- 4 サミット等の関連施設（以下「関連施設等」という。）周辺における小型無人機等の使用の抑制及び飛行規制についての注意喚起
- 5 業務用車両、小型無人機等の管理強化及び盗難・紛失時における警察への連絡の徹底
- 6 身分証明書、制服等の管理及び盗難・紛失時における警察への連絡の徹底
- 7 交通規制内容の周知及びサミット等開催地における交通総量抑制
- 8 サイバーセキュリティ対策の強化

なお、要請事項については、テロ対策上の観点から関係者限りとされるとともに、HP等での公開はなさないようお願いいたします。

〃〃〃〃発信元〃〃〃〃

一般社団法人 組込みシステム技術協会

本部事務局 jasainfo@jasa.or.jp

≫ 『会員向けメニュー』 会員情報変更・会員情報配信・限定サービス

URL https://www.jasa.or.jp/member_only/